

平成30年度飯島町ボランティアセンター事業計画

1. ボランティアセンターの充実

- (1) ボランティアセンター運営委員会の開催
- (2) 登録団体及び個人ボランティア等との情報交換

2. ボランティア人材の確保・育成

- (1) やらまいか講座
- (2) 地域福祉推進員の活用

3. ボランティア活動の啓発と広報

ボランティア情報誌「さくらそう」の発行（第174号～第177号）
社協報「ふくし」に綴じ込み年4回発行予定 全戸配

4. ボランティアの相談・斡旋・調整

- (1) ボランティアをしたい、してもらいたい調整
- (2) ボランティア団体の育成支援・調整

5. 各種事業への参画と協力

(1) 各種事業

- ① 第26回ふれあい広場（平成30年9月10日(日)文化館）
- ② 第27回ボランティアクリスマス交流会(平成30年12月1日(土)成人大学センター)
- ③ 第6回飯島町社会福祉大会（平成31年2月17日(日)文化館）

(2) 安心コール事業

一人暮らし高齢者または高齢者世帯の方に対して、協力ボランティアさんが
安否確認(週1～2回 月～金曜日、祝日は除く午前10時30分～昼頃まで)

(3) 給食サービス事業

65歳以上の一人暮らし又は75歳以上の高齢者世帯の方に配食
昼食の配食、1食400円(自己負担)年12回実施。利用者数は1回30人前後。
配達回収(安否確認)・調理(個人、団体)・弁当箱洗浄ボランティア

(4)コミュニティ食堂

地域の居場所作りとして誰でも集まることのできる食堂を始める。地域の高齢者、障がい者、子どもから大人まで誰でも参加できる形で4地区をベースに年間4回ほど開催。

(5)ふれあいいきいきサロン

自治会を単位として「共働」「会費制」「身近な集会所で」を基本にボランティアさんが開催し、高齢者の楽しみの場・集いの場を作っていく。

6.福祉教育の推進

(1)スリーハート塾(小・中学生福祉体験教室)

(スタッフとしてボランティアさんに関わっていただく)

対象者…小学生から中学3年

福祉スポーツの交流を計画。年間で2回ほど計画しその都度参加者を募集する。

(2)福祉教育指定校 七久保小学校

7.その他のボランティア事業

収集ボランティア活動 (書き損じはがき、古切手)

8.研修会等について

(1)第42回信州発ボランティア・地域活動フォーラム

(2)第34回上伊那ブロックボランティア交流研究集会(駒ヶ根市)